

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月09日(火)

事務事業		土地区画整理事業総務事務			担当課	区画整理課	担当係	区画整理係	管理番号	47111	
総合計画	大項目	5 快適で利便性の高いまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	1 都市整備の行き届いたまちづくり			根拠法令 個別計画等	土地区画整理法					
	小項目	1 良好な市街地・住環境形成の推進									
	主要プロジェクト										
事業概要		・一般会計から特別会計（国済寺）への繰出金を支出することにより、事業の円滑な推進を図る。 ・区画整理完了（換地処分実施済）地区の適正な維持管理、清算事務を行う。									
目的 ※何のために		区画整理事業の円滑化を図るため。									
対象 ※誰・何を対象に		特別会計を設けた各区画整理事業									
手段 ※どのように		一般会計から特別会計に繰出しを行う。									
成果 ※何を求めるか		事業費に充当することにより円滑に事業を推進していく。									
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費	国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金		286,213,000
		一般会計	8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費	区画整理完了地区管理事業		4,144,440
本事業の 主な業務		・完了地区の換地図等資料交付							・		
		・完了地区管理事務							・		
		・土地区画整理事業の総合企画及び調整							・		
		・特別会計への繰出金支出							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		国済寺土地区画整理事業特別会計への繰出し 除草業務	国済寺土地区画整理事業特別会計への繰出し 除草業務	国済寺土地区画整理事業特別会計への繰出し 除草業務	国済寺土地区画整理事業特別会計への繰出し 除草業務 防草シート設置工事 看板撤去工事	国済寺土地区画整理事業特別会計への繰出し 除草業務	
事業費	予算（現額）	276,488,000	323,978,000	276,166,000	291,463,000	292,959,000	
	決算額	276,164,350	323,664,343	275,971,733	290,357,440	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	436,350	439,343	360,733	0	180,000
	一般財源	275,728,000	323,225,000	275,611,000	290,357,440	292,779,000	
人件費	従事職員数（人）	2.10	1.10	1.10	1.60	1.70	
	人件費相当試算※	16,526,070	8,811,182	9,044,466	13,563,351	14,974,431	
総事業費試算		292,690,420	332,475,525	285,016,199	303,920,791	307,933,431	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	一般会計からの繰出金	目標値	百万 円						
		実績値		275.73	323.23	275.61	286.21		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金						
	実績値の算出式								
成果指標 1	繰出金の割合	目標値	%						
		実績値		59.76	107.58	63.53	50.21		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		国済寺土地区画整理事業特別会計 一般会計繰入金／歳出合計						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	土地区画整理事業の推進に伴い、一般会計から特別会計への必要な繰出金の予算確保や事務手続きを確実に実施したことから、評価をAとした。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	特別会計において、事務手続きを適切に実施したことにより、土地区画整理事業を円滑に推進できたことから、評価をAとした。
			評価者 中央区画整理係長 新井 一富

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	区画整理完了地区において、市管理地は、毎年除草業務等の維持管理を実施している。 雑草の繁茂期には除草作業に追われることとなるが、維持管理作業を軽減する目的から防草シートを設置して業務の効率化を図れた。 また、清算事務も必要な徴収ができたことから評価をAとした。
			評価者 中央区画整理係長 新井 一富